

市民の皆さんへ

チベットの僧侶・市民を 殺すな！殺させるな！

緊急 集会と平和行進

今チベットでは、チベット民族蜂起から 49 周年の 3 月 10 日、平和的なデモを行う僧侶に対する中国警察の暴力行使により、89 年 3 月の騒乱以来、最大規模の抗議行動となっています。

また抗議行動は青海省、甘肅省、四川省の近隣省のチベット人居住区にも拡大し、多くの死傷者が出ています。

そして、さらに中国政府は抗議行動に参加した僧侶・市民の取締を強化し、多くの人が拘束されています。

また中国政府は、国連をはじめとする海外のメディアの立ち入りを禁止していることは、情報の隠蔽・操作の疑いを抱かざるを得ません。

私たちはダライ・ラマ法王をはじめチベットの僧侶・市民の人たちが、みずからの主張を“非暴力”という手段で中国政府に訴えてこられたことに、同じ仏教徒として深い共感と敬意を抱いてきました。しかし、その訴えに対し、中国政府の武力行使によって多くのチベットの僧侶・市民の生命が奪われてきたことに大きな悲しみを禁じえません。

今、チベットで何が起きているのか、注視したいと思います。そして、私たち日本の仏教徒も、「殺してはならない、殺させてもならない」というお釈迦さまの教えに則り、「平和的手段で訴えるチベットの人々を、中国政府は暴力で押しつぶすな」と多くの市民の皆さまと声をあげていきたいと思っています。

【集会】 *とき 3月26日(水) 17:00-18:00

*ところ 西向寺(広島市中区大手町1丁目6-18) ※原爆ドーム東向カミの寺院

*講師 野村正次郎さん

1971年広島生まれ、早稲田大学大学院博士課程をへて日本学術振興会特別研究員。2006年ダライ・ラマ法王の広島来日総合プロデュース。著書に『西藏仏教基本文庫』第一巻～四巻ほか。専門はチベット仏教思想史。現在、広島修道大学講師。

*テーマ 「チベットの現状」

【平和行進】 *とき 3月26日(水) 18:00-19:00

*ところ 原爆ドーム出発→紙屋町→本通り

○ 主催 非暴力・仏教徒の会

呼びかけ人 信楽峻鷹・寺山寿範・季平恵海・沖和史・城山大賢・岡本法治・吉崎哲真・池田静思・築田哲雄・菅瀬融爾・岩崎智寧・谷川修真・小武正教・菅原龍憲・友国義信・藤井聰之・大江厚子・正木峯夫・佐々木至成・福崎裕夫・栗原尚道・泉哲朗・長岡裕之・菅和順・武田敏弘・竹田嘉円・法林英俊・古野竹則・広幡康祐・毛利慶典・季平博道・坂原英見・高橋了融・野世英水・福岡真也

○ 連絡先 ☎/FAX 0824-63-8042

※今回の集会・平和行進は、北京オリンピックのボイコットやチベットの独立を訴えるものではなく、あくまで非暴力の立場からチベットの人々を「殺すな」と訴えるものです。

HP:<http://www.18.ocn.ne.jp/~hongan9>